

『田中くん』

「田中君、3号室の鈴木さんが呼んでいるわよ」
 「ありがとうございます。伺ってみます」
 「田中君、後藤さんや原さんなんかにも人気があるわね!」
 「そうですかね〜?皆様に平等に接しているんですけど。いつも声をかけてもらってます。自分でも不思議です」
 「失礼します。鈴木さんどうされました?」
 「あ〜、田中君がいつもすまないね」
 「いえ、いいですよ」
 「腰が痛いからちょっとさすってこないかね?」
 「ここら辺ですか?そういえば鈴木さんは秋田の出身でしたよね。もう大分雪が積もっているんでしょうね?」
 「秋田も場所によってだけれどもな。今年は雪が少ないと孫からの手紙に書いてあったわ...私が若い頃はすごかったけれどな。お父ちゃんとの結婚式の時も大雪だったわ。懐かしいの〜」
 「そういえばお孫さんは高校生2人でしたよね?」
 「いろいろよく覚えているわね〜。1人はそろそろ大学受験じゃな...田中君な、どこか孫と似てるものでいつも呼んでしまつて悪いのお〜」
 「いえ、いいですよ。また声を掛けて下さいね!」
 「田中君、今度は原さんが呼んでいるわよ」
 「ありがとうございます。伺ってみます」
 「失礼します。原さんどうされました?」
 「あ〜、田中さんいつもすまないね」
 「いえ、いいですよ」
 「補聴器の調子が悪いからちょっとみてもらいたくてね」
 「はい。原さん、え〜とっ、電池が切れてるみたいです。交換してきますね...そういえば入れ歯の調子が良くなったんじゃないですか?」
 「よく分かるね〜。昨日診てもらって今はすっかりいいよ」
 「朝食の召し上がり方が良かったので!じゃあ、お粥から普通のご飯に戻しましょうか?」
 「よく気が利くね〜。よろしく頼むよ」
 「田中君、今度は後藤さんが呼んでいるわよ」
 「ありがとうございます。伺ってみます」
 「失礼します。後藤さんどうされました?」
 「あ〜、田中君がいつもすまないね」
 「いえ、いいですよ」
 「新聞を読もうと思ったら眼鏡が見当たらないんだ」
 「後藤さん、頭に掛けてますよ!」
 「あれ、ホントだ。笑い話みたいだ」
 「そういえば後藤さん、体の調子はどうですか?」
 「特に何ともないけれどな。どうしてだい?」
 「さっき、いつもより重たそうに車椅子を動かしていたのを見かけたもので」
 「よく気が付いたね〜。分かったかい?」
 「後藤さん、車椅子の空気がだいぶん抜けてますね。今、入れますね」
 「よろしく頼むよ」
 「健介君、今度はお母さんが呼んでいるわよ」
 え?健介?ここにおふくろ?
 「健介、そろそろ起きないと遅刻するわよ!」
 え、遅刻?え、机?自分の部屋?なににな?...
 ここで田中健介は夢から現実にもどってきました。今月に迫った介護福祉士の試験勉強をしながら寝てしまっていたようです。夢の中の田中君はずいぶんご利用者に人気がありました。その理由は何となく分かるような気がします。
 頑張れ!田中健介。夢の中の田中君目指して!
 試験は1月24日だ!

完

Yugawara Walker

湯河原ってこんなところ

“味の太西 本店” 編

今回は湯河原駅から程近くの「味の太西・本店」さんのご紹介です。湯河原では古くから続く老舗のラーメン屋さん。黒めなのにマイルドな豚骨醤油スープ、麺はスープが絡みやすい平打ち縮れ麺、そして大ボリューム!!!湯河原、真鶴、小田原の「味の太西」ブランドのラーメンが多くのファンに熱狂的に支持されていることから美味しさは間違い無し!!



お薦めはチャーシューメンとワンタンメン、もちろん両方いっぺんに満足できちゃうチャーシューワンタンメンも絶品!! でもかなりのボリュームなので気合いを入れて望むべし!!!

肉好きが泣いて喜ぶ極厚チャーシューとそれに負けない餃子サイズのワンタン、もやしとメンマが載って、見た目よりマイルドなのにしっかりダシの効いたスープを啜って...チャーシューがホロツ、ワンタンと縮れ麺がツルツルで



モチモチ、もやしとメンマがシャッキシャキでもう箸が止まりません...他にもカツ丼や五目そば、等々期待度大のメニューが並びます。ビールのお供には極厚チャーシューを一品で!!



なんていうのもお薦めです!!
 ぜひぜひ足を運んでみて下さい!!

“味の太西 本店”

Phone⇒0465-62-3266
 住所⇒湯河原町土肥1-9-14
 営業時間⇒11:00~19:00・駐車場⇒10台
 定休日⇒月曜日(祝日の時は営業、翌日休み)

次号の予告

- ・獅子が舞い、鬼が舞う
- ・春のお楽しみ会などの新春恒例行事
- ・今年は新人来るのかな?

で2016年4月にお届け!!

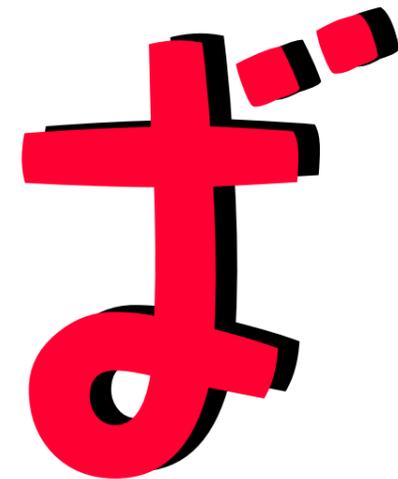
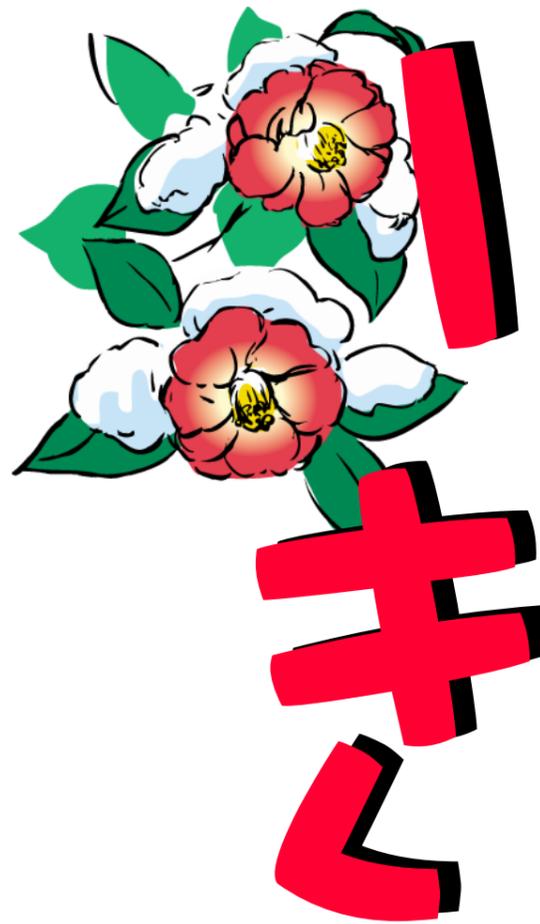
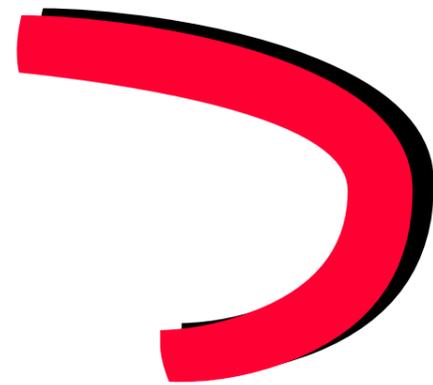
ホップのように(編集後記):第43回!!

新年明けましておめでとうございます。とても暖かいお正月でした。私は急な予定変更でかえってのんびりとした年末年始になりました。皆様はいかがだったでしょうか?今年も無事に1月号を発行できました。今年4回の発行ですが毎号広報委員全力をあげて作成していきます。どうぞよろしくお願いいたします!

発行責任者:ニューライフ湯河原施設長・小田隆男
 編集責任者:三科敏隆
 編集:ニューライフ湯河原広報委員会
 発行日:2016.01.08
 発行人:ニューライフ湯河原
 湯河原町吉浜1906 phone:0465-60-1555



2016.初霞!!
宵の年!!号



みなさま「新年あけましておめでとうございます」今年も例年に比べてお休みが短く、例年になく暖かなお正月になりました。みなさまはどのようなお正月を過ごされましたか?

昨年ニューライフは、「介護報酬の大幅な見直し」「老健全国大会の地元神奈川での開催」と大きなうねりを乗り越えてきました。今年もどんな刺激が待っているのでしょうか...ワクワクの中新しい年の船出です!! 申年は「厄が去る」「病が去る」という非常に喜ばしい年といわれています。そんな申年パワーを今年も頑張ってください!! 今年もよろしくお願いいたします。

2016年を迎えて...

理事長挨拶

皆様、新年あけましておめでとうございます。年頭にあたり、これまでに皆様より頂きましたご指導とお力添えに対し心からお礼申し上げますと共に皆様方のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。当施設は訪問リハビリテーションを開始致しております。ご自宅にリハビリスタッフ（作業療法士・理学療法士等）が伺い、専門的・個別的なリハビリ、生活指導を行い在宅療養生活をサポート致します。また老人保健施設本体は在宅復帰を目指したサービスの提供、短期入所や通所リハビリでは在宅生活継続の為のサービス提供を行っております。こちらもぜひご利用ください。これから地域包括ケアの構築が進んでいく中、その中心に当施設が立っていき、いかなければならないと強く感じております。私たちの職場は人間の尊厳を踏まえ、安全に考慮しながら、職員同士が仲良く楽しく働き、気配りや思いやりを持ってご利用者の皆様に接していけるよう、今後も地域の中核施設として努めてまいります。今年が少しでも明るい年となります事を願いながら、皆様方のご指導、ご鞭撻を頂けることをお願いし新年の挨拶とさせていただきます。

一般財団法人生活保健協会 理事長 青木通泰

施設長挨拶

皆様、明けましておめでとうございます。年頭にあたり一言ご挨拶申し上げます。平素から変わらないご理解とご指導を賜りまことにありがとうございます。昨年、ニューライフ湯河原は厚生労働省の指針に基づいて、従来型の老健を脱却し在宅療養支援加算型へと移行しました。まだ、半年たらずですがこれだけは是非死守していくつもりであります。坂道と石段の多い湯河原・真鶴地域にとって、在宅復帰及び復帰後の支援は欠かせないことであります。一昨年にスタートした訪問リハビリと共に通所リハビリにも力を入れ地域から頼りにされる老健を目指して職員一同努力していく所存です。最後になりましたが、本年が皆様にとりまして佳い年となりますようお祈りして挨拶いたします。

施設長 小田隆男

原点回帰 “ご利用者一泊旅行!!”

11月10日、秋晴れの日、「利用者様一泊旅行」に利用者11名（車椅子利用者8名）職員11名総勢22名で行ってきました。今年は利用者様と一対一での旅行でしたので「ゆったりとした旅」をテーマに「露天風呂へ入って頂く」を合言葉に開催しました。

1日目はゆっくりと午後2時に施設を出発しバスレクを楽しみながら宿泊先である以前好評であった「伊豆長岡ホテルサンパレー」に向かいました。

ホテルに着きさっそく入浴タイム。ゆっくりと入浴時間を内湯・露天風呂で満喫して頂き、露天風呂では記念に写真を撮りました。誰一人として断る方もいなく笑顔・笑顔。興奮した為か？頬が皆赤く染まっていました。旅の楽しみの夕食は、和食が色とりどりに美しく並べられ、男性からも女性からも「綺麗ねー」の言葉が出され、目でも舌でも楽しむことができました。お代わりをされる方も多く、付き添いの職員も驚きです！お酒もちょっぴり入り、肉も魚も皆様完食されていました。そうそう、カラオケ大会も盛り上がっていました！



2日目もゆっくりとホテルを出発し「IZU・WORLD みんなのHawaiians」へ。熱帯植物園・小動物見学後フラダンスショーへ。踊る方達の衣装・踊りが美しくここでも「綺麗ねー！」と感嘆の声が上がっていました。中には「昔は私も！」なんて言う声も・・・。

ショー見学の後は昨夜の夕食にも劣らないとっても美味な和食の昼食を頂きました。施設に戻ってくると入所者様から「今年のはのんびりでできて良かった。露天風呂が最高だった」との最高の褒め言葉を頂きました。

文責：宮本晃



第29回... “時事(じいじ?)コラム” ~平成28年度診療報酬改定~

平成28年度診療報酬改定が与える介護保険制度について、まずは平成28年度診療報酬改定の骨格をご紹介します。

(1) 基本認識として

1. 超高齢社会における医療政策の基本方向

国民一人一人の状態に応じた質が高く効率的な医療の実現、国民皆保険の堅持と制度の持続可能性の確保、「治す医療」から「治し、支える医療」への転換、「保健医療2035」の提言、費用対効果の考慮があげられている。

2. 地域包括ケアシステムと効率的で質の高い医療提供体制の構築

「医療介護総合確保推進法」や「医療と介護を総合的に確保するための基本的な方針」を踏まえた対応、切れ目のない医療・介護の提供体制の構築を目指した診療報酬と介護報酬の連携。

3. 経済・財政との調和

「経済財政運営と改革の基本方針2015」、「日本再興戦略2015」、「規制改革実施計画」等の指摘事項への対応、医療分野におけるイノベーションの評価等を通じた経済成長への貢献、医療資源の効率的な配分と適切な医業経営の確保である。

(2) 具体的方向性について

1. 医療機能の分化・強化、連携と地域包括ケアシステムを推進する視点

病床機能の分化・強化、連携に合わせた入院医療の評価、地域包括ケアシステム推進のための多職種連携による取り組みの強化(退院支援、医療介護連携、医・歯・薬連携、栄養指導など)、質の高い在宅医療・訪問看護の確保、医療保険制度改革法も踏まえた外来医療の機能分化、チーム医療の推進、勤務環境の改善、業務効率化の取り組み等を通じた医療従事者の負担軽減、患者にとって安心・安全で納得できる効率的で質の高い医療を実現する視点から、かかりつけ医の評価、かかりつけ歯科医の評価、かかりつけ薬剤師・薬局の評価、情報通信技術(ICT)を活用した医療連携や医療に関するデータの収集の推進、質の高いリハビリテーションの評価等、疾病からの早期回復の推進としている。

2. 重点的な対応が求められる医療分野を充実する視点

緩和ケアを含む質の高いがん医療の評価、「認知症施策推進総合戦略」を踏まえた認知症患者への適切な医療の評価、地域移行・地域生活支援の充実を含めた質の高い精神医療の評価、難病法の施行を踏まえた難病患者への適切な医療の評価、救急医療、小児医療、周産期医療の充実、口腔疾患の重症化予防・口腔機能低下への対応、生活の質に配慮した歯科医療の推進、薬学管理や在宅医療等への貢献度による評価・適正化、医薬品、医療機器、検査等におけるイノベーションの適切な評価がある。また、後発医薬品の使用促進・価格適正化、長期収載品の評価の仕組み、退院支援等の取組による早期退院の推進、残薬や多剤・重複投薬を減らすための取組の推進など、医薬品の適正使用を推進するための方策。いわゆる門前薬局の評価の見直し重症化予防の取り組みの推進や医薬品、医療機器、検査等について、市場実勢価格を踏まえた適正な評価をすることになっています。

今回の改定において、我々介護事業者が目目していかなければならないのが、「医療施策」＝「地域包括ケアシステム」の実現である。「病棟での死」から「在宅での死」、「患者にとっての価値」を報酬体系にどう考慮していくか、医療を削るシステムとはどういうものか、地域の家をひとつのベッドと考えた訪問診療、訪問看護の在り方とは。介護療養の29年度廃止、さらには医療療養病床の縮小ないし撤廃といったことが取り沙汰されている中で、患者さんの行く末はいかがか。そして質の高いリハビリテーションの中で、ターミナルにおけるリハビリテーションとは。疾患別のリハビリテーションの報酬体系とは。徹底的に無駄をなくし、保険外サービスに移行していくその仕組みとは。様々なことが近い将来の課題として直面している。地域包括ケアシステムにおいては、医療が生活への支援へシフトしていくなれば、介護保険への円滑なシフトが求められることは間違いなく、さて、そのかじ取りはどこのだれか。市町村の役割が重要な時代に直面してきたといっても過言ではないでしょう。だからこそ、我々介護事業者の立ち位置を今から築き上げていかなければなりません。

文責：松岡秀典

新種発生!!!...新型ノロウイルスに気をつけてっ!!!

近年、巷を賑わせている『新型ノロウイルス』は強い感染力と免疫を持っている人がほとんどいないのが特徴。そのため、感染した人のほとんどが発症する可能性が高い上に、今までのノロウイルスではごく軽い症状で済んでいた健康な大人でも胃腸炎を引き起こすと言われていました。その主な特徴として下記のようなものがあります

- ・ウイルスがとても小さい
- ・潜伏期間が短い
- ・感染力が非常に高い
- ・免疫を持つ人が少ない
- ・検査をしても出てこないことも
- ・石鹸やアルコール消毒は効かない!

症状は新型になっても、従来のノロウイルスと変わりません。

発症すると ・激しい嘔吐と下痢 ・微熱や腹痛を伴った 症状がみられます

予防法で基本となるのは『手洗い』です。手洗いは全ての感染症の予防の基本です。

また、やっていけない自己治療法は、『下痢止めの服用』。嘔吐や下痢はウイルスを体内に排出する働きでもあります。無理に下痢を止めると腸内に留まり続けものすごい勢いで増殖します。一時的には治まっても病状自体は悪化している状態になり結果として回復を遅らせます。一番効果的なのは、かかりつけ医の診断を仰ぐことです。

また、ノロウイルスの消毒に効果的なのは『次亜塩素酸ナトリウム』。聞きなれないかとは思いますが簡単に言うと、ご家庭にもあるキッチンハイターやブリーチなどに含まれる『塩素系漂白剤』のことです。アルコール消毒などは効果がなくても、この次亜塩素酸ナトリウムの遊離塩素(殺菌効果のある塩素)がウイルスや細菌の膜を破壊し、不活化(死滅)させると言われています。なにはともあれ、手洗い・うがいを心掛け、ノロウイルスを予防しましょう。



“クリスマス喫茶2015” 今年もサンタがやって来た!!

12月25日、毎年恒例クリスマス喫茶を2階のデイルームで行いました。今回のクリスマス喫茶は、いつもと違うスペシャルバージョンのケーキを2種類(いちごショート・生チョコショート)用意しました。クリスマスソングが流れる中、短い時間ではありましたがクリスマスの雰囲気満載で楽しいひと時を過ごしていただくことができました♪

文責：長澤佳代

